

九響合唱団

【ソプラノ】	羽野恵美	清水りつ	【テノール】	長 忠信
石橋佳恵	林 真実	杉本京子	緒方良知	中神一磨
伊藤裕子	平山晶子	高鍋京子	川上智之	中村信一郎
岩田純子	広瀬喜久代	田中美穂子	北川博英	夏秋正信
岩谷ひろみ	福崎美桜	鶴田伸子	田中雅美	野田昭穂
上野玲子	藤本潤子	道城美羽	早川雅國	原田 研
大場八重子	森本祐子	土岐由美子	宮内清見	宮本和彦
岡本寛子	米村 香	永堀寿美子	宮原 淳	村山 暁
川上まや		西 元子	宮元展義	森時達行
河崎恵子	【アルト】	橋本早希	脇田信一	吉田憲次
権丈敦子	秋枝寿栄	坂東愛美		吉永文浩
幸田さつき	穴井眞弓	稗田和代	【バス】	和田実哲
古賀実和子	石橋美和	平井典子	石川久史	
鷺山洋子	伊藤華絵	弘島純子	岡村 聡	
高橋由美	牛込貴美子	戸次芳子	小山 司	
竹内美祝	内田濱子	丸田佳奈子	川棚 直	
堤 未聖	大森佳代子	村上真理	國分健治	
中山美智子	岡村文重	山崎路子	篠崎和弘	
成田希久子	岡本 彩	和田由香	柴田夏樹	
西村五月	堺 亜希子		高井和彦	

指揮:横田 諭 **ヴォイストレーナー:**八木寿子
代表:篠崎和弘 **インスペクター:**川上智之
パートリーダー:ソプラノ/西村五月、藤本潤子 アルト/堺 亜希子、道城美羽
 テノール/緒方良知 バス/森時達行
ピアノ:岡本えり、大城綾子

九州大学男声合唱団コールアカデミー

【テノール】	齋藤考由	樋野荘磨	【バス】
愛智遼太郎	櫻木耕平	広瀬拓海	木村優佑
石井大成	菖蒲迫健介	藤尾秩寛	住田寛樹
小西遼弥	鶴羽蓉平	森田伸一	

11.22 金 第379回 定期演奏会

高坂葉月(音楽学者)

モーリス・ラヴェル(1875-1937)
道化師の朝の歌

作曲	ピアノ版1904~1905年、管弦楽版1918年
初演	1919年5月17日、パリ
編成	フルート2、ピッコロ、オーボエ2、イングリッシュホルン、クラリネット2、ファゴット2、コントラファゴット、ホルン4、トランペット2、トロンボーン3、チューバ、ティンパニ、バスターム、スネアドラム、シンバル、サスペンデッドシンバル、トライアングル、タンバリン、カスターネット、シロフォン、アンティークシンバル、ハープ2、弦5部

「管弦楽の魔術師」の異名をとるラヴェル。自身のピアノ作品を管弦楽版に編曲し、ピアノ版とは異なる彩りを添えて魅力的に生まれ変わらせることに長けていた。この作品は、ラヴェルが30歳の頃に作曲した5曲からなるピアノ組曲《鏡》の第4曲が原曲である。舞曲の性格が強く、スペイン風のリズムやギターを模倣した音型、打楽器の硬質な響きが特徴的で、旋律も異国情緒を感じさせるものとなっている。リズムカルで小気味よいA部分と、テンポの変化を伴いながら朗々と歌われるB部分からなる三部形式。そのコントラストは、道化師の外向きの顔と、仮面を取った時の素の二面性を想像させる。

モーリス・ラヴェル(1875-1937)
組曲「マ・メール・ロワ」

作曲	ピアノ連弾版1908~1910年、管弦楽版1911年
初演	1910年4月20日、パリ(ピアノ版)
編成	フルート2(ピッコロ持替)、オーボエ、イングリッシュホルン、クラリネット2、ファゴット、コントラファゴット、ホルン2、ティンパニ、バスターム、シンバル、サスペンデッドシンバル、タムタム、トライアングル、シロフォン、グロッケン、チェレスタ、ハープ、弦5部

ピアノ連弾組曲として作曲されたこの作品は、おとぎ話にインスピレーションを得て、友人の子どものために書かれた。タイトルの「マメール・ロワ」は、シャルル・ペローの同名の童話集『マ・メール・ロワ(マザー・グース)の物語』からつけられた(この童話集から最初の2曲の話を取り上げている)。ラヴェルならではの色彩豊かなオーケストレーションで、各物語のシーンが動的に立ち現れてくるよう。

I. 眠りの森の美女のパヴァーヌ

ゆったりとした4拍子の優雅な舞踏。ややミステリアスで淡い物悲しさも漂う。

II. 親指こぞう

たゆたうように流れる浮遊感のある音楽が、貧しさゆえ森に置き去りにされた親指こぞうの心情を反映しているかのように聞こえる。

III. パゴダの女王レドロネット

陶器でできた中国製の首ふり人形たちが木の実の殻で作られた楽器を奏で、女王レドロネットを慰める。東洋風の5音階の旋律が印象に残る。

IV. 美女と野獣の対話

クラリネットが美女の主題を奏でると、やがてコントラファゴットが野獣として現れ、両者の音楽的な対話が繰り返される。美女が野獣の求婚を受け入れると野獣にかけられた呪いが解かれ、もとの王子の姿に戻る。

V. 妖精の園

眠りの森の美女の後半のストーリー。長年の眠りから覚めた美女が世界への感覚を徐々に取り戻してゆくかのような、ゆったりした旋律で始まる。その後、チェレスタとソロ・ヴァイオリン、ソロ・ヴィオラによる優しい旋律に導かれ、輝かしいフィナーレとなる。

モーリス・ラヴェル(1875-1937) ボレロ

作曲	1928年7月～10月頃
初演	1928年11月22日、パリ・オペラ座
編成	フルート2(ピッコロ持替)、ピッコロ、オーボエ2(オーボエダモーレ持替)、イングリッシュホルン、クラリネット2(Esクラリネット持替)、バスクラリネット、ファゴット2、コントラファゴット、ホルン4、ピッコロトランペット、トランペット3、トロンボーン3、チューバ、ソプラノ・サクソフォーン、テナー・サクソフォーン、ティンパニ、バスドラム、スネアドラム、シンバル、サスペンデッドシンバル、タムタム、チェレスタ、ハープ、弦5部

前衛舞踏家のイダ・リュビンスタイン夫人の依頼で作曲された一曲。冒頭から一貫して奏される小太鼓の刻みは、曲の中で169回繰り返される。主題は滑らかな順次進行を基調としているが、スペ

イン＝アラビア風の色を帯びている。ひたすら反復されるリズムに対して、主題を奏でる楽器は毎回異なり、多彩な響きが次々と現れる。行進は徐々に近づいてくるものの、一様なリズムと和声のために、前のめりにならない不思議な落ち着きを醸しながら曲が進んでゆく。終盤に一度、和声的な転変が訪れ変化の兆しを感じさせるが、いったんは元に戻る。フィナーレは大音量の管弦楽に加えて打楽器が派手に打ち鳴らされ、熱狂の渦中での幕切れとなる。

ガブリエル・フォーレ(1845-1924) レクイエム 二短調 作品48

作曲	1877年～1892年頃
初演	1888年1月18日(第1、3、4、5、7章のみ)、パリ・マドレーヌ教会
編成	フルート2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、トロンボーン3、ティンパニ、ハープ、オルガン、弦5部、ソプラノ独唱、バリトン独唱、混声四部合唱

9歳という幼い時期からパリの宗教音楽学校で学んだフォーレ。「レクイエム」を書いた頃は、音楽における自己の表現と宗教的な色合いの出し方のバランスに悩みつつ、この曲では人間界の苦しみからの解放を表現することを目指したという。教会旋法を取り入れた旋律と、近代の機能と声とを基調としながらも巧みな転調を効かせたハーモニーの手法が、このレクイエムに安らかな明るさを授けている。

I. 入祭文、キリエ

ニ短調、4分の4拍子。モルト・ラルゴの荘重な雰囲気の中、ニ音のユニゾンから音楽が始まる。中間部のソプラノの旋律は柔らかく美しく、冒頭とのコントラストを感じさせる。

II. 奉献唱

ロ短調、4分の4拍子、アダージョ・モルト。静かなる神への呼びかけで始まる。アルトとテノールがカノンのように絡み合い、バリトン・ソロをはさんで、再び静かな呼びかけと祈りが続く。

III. サンクトゥス

変ホ長調、4分の3拍子、アンダンテ・モデラート。ハープの分

ガブリエル・フォーレ／レクイエム Gabriel Fauré / Requiem in D Minor Op.48

散和音にのせて、ソプラノとテノールおよびバスが交唱する。天国的な浮遊感と輝かしさのある一曲。

IV. ピエ・イエズ

変ロ長調、4分の4拍子、アダージョ。オルガンの主和音を受けて、ソプラノ・ソロが、シンプルで安らぎに満ちた旋律を歌う。

V. アニュス・デイ

ヘ長調、4分の3拍子、アンダンテ。神の子羊たるキリストに捧げる祈り。弦楽器の優雅な主題で始まるが、次第に劇的な展開へ。途中で入祭文の冒頭が重厚に再現される。

VI. リベラ・メ

ニ短調、2分の2拍子、モデラート。ピツィカートの前奏に続き、バリトン・ソロが「私を解き放ってください」と印象に残る旋律を朗々と歌う。ホルンが突如、最後の審判のラッパを思わせるファンファーレを吹くと、一瞬「怒りの日」が挿入される。

VII. イン・パラディスム

「天国にて」というタイトルの章。オルガンの分散和音に伴われながら、ソプラノが「天使たちが、あなたを天国へ導きますように」と歌う。ニ短調で始まった曲がニ長調で終結するレクイエムの一連の流れは、神への祈りによって浄化された魂が晴れやかに天へ向かうさまを感じさせる。

I. Introit et Kyrie

Requiem aeternam dona eis Domine :
et lux perpetua luceat eis.
Te decet hymnus, Deus, in Sion
et tibi reddetur votum in Jerusalem :

exaudi orationem meam :
ad te omnis caro veniet.

Kyrie eleison.
Christe eleison.

II. Offertoire

O Domine Jesu Christe, Rex gloriae,
libera animas omnium fidelium defunctorum
de poenis inferni, et de profundo lacu,
de ore leonis,
ne absorbeat eas Tartarus,
ne cadant in obscurum :
Hostias et preces tibi,
Domine laudis offerimus :
Tu suscipe pro animabus illis,
quarum hodie memoriam facimus.
Fac eas, Domine, de morte transire ad vitam.
Quam olim Abraham
promisisti et semini ejus.

III. Sanctus

Sanctus, sanctus,
sanctus Dominus Deus Sabaoth.
Pleni sunt caeli et terra gloria tua.
Hosanna, in excelsis.

I. 入祭文、キリエ

主よ彼らに永遠の安息を与えたまえ
そして絶えざる光が彼らを照らしますように
神よ、シオンでの賛歌はあなたにふさわしい
そして誓いはエルサレムであなたに果たされる

私の祈りを聞きたまえ
全ての肉なる人はあなたのもとに来るだろう

主よ、あわれみたまえ
キリストよ、あわれみたまえ

II. 奉献唱

おお、栄光の王、主イエス・キリストよ
世を去った魂を解き放ちたまえ
地獄の罰から、そして深い淵から、
ライオンの口から
それらを陰府が飲み込んでしまわないように
それらが闇の淵に陥ることのないように
主よ、
私たちは賛歌のいけにえと祈願を捧げます
今日、私たちが記念する
その魂を受け入れたまえ
主よ、それらの魂を死より生命に移らせたまえ
かつてあなたがアブラハムと
子孫に約束したように

III. サンクトゥス

聖なるかな、聖なるかな、
聖なるかな万軍の主なる神
天と地はあなたの栄光で満ちている
いと高き所にホサナ

IV. Pie Jesu

Pie Jesu Domine,
dona eis requiem.
Pie Jesu Domine,
dona eis requiem sempiternam.

V. Agnus Dei

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi :
dona eis requiem.
Agnus Dei, qui tollis peccata mundi :
dona eis requiem sempiternam.
Lux æterna luceat eis, Domine.
Cum sanctis tuis in æternum,
quia pius es.
Requiem æternam dona eis, Domine,
et lux perpetua luceat eis.

VI. Libera me

Libera me, Domine, de morte æterna,
in die illa tremenda.
Quando cœli movendi sunt et terra :
Dum veneris judicare sæculum per ignem.
Tremens factus sum ego et timeo,
dum discussio venerit atque ventura ira.
Dies illa, dies iræ
calamitatis et miseræ,
dies magna et amara valde.
Requiem æternam dona eis Domine :
et lux perpetua luceat eis.

VII. In Paradisum

In paradisum deducant te Angeli :
in tuo adventu suscipiant te Martyres,
et perducant te
in civitatem sanctam Jerusalem.
Chorus Angelorum te suscipiat,
et cum Lazaro quondam paupere
æternam habeas requiem.

IV. ピエ・イエズ

慈悲深き主なるイエスよ
彼らに安息を与えたまえ
慈悲深き主なるイエスよ
彼らに永遠の安息を与えたまえ

V. アニウス・デイ

世の罪を取り去る神の子羊よ
彼らに安息を与えたまえ
世の罪を取り去る神の子羊よ
彼らに永遠の安息を与えたまえ
主よ、彼らを永遠の光で照らしたまえ
聖人たちと同じようにとこしえに
あなたは情け深くあられますから
主よ彼らに永遠の安息を与えたまえ
そして絶えざる光が彼らを照らしますように

VI. リベラ・メ

主よ、私を永遠の死より解き放ちたまえ
その恐るべき日に
その日は天とそして地が揺り動くに違いない
世界を火によって裁こうと来られるので
私はおののき恐れる
裁きが訪れ神の怒りがやって来るのだから
その日は怒りと
災いと不幸の日
偉大なそして大いなる悲しみの日
主よ彼らに永遠の安息を与えたまえ
そして絶えざる光が彼らを照らしますように

VII. イン・パラディスム

天使たちがあなたを天国へ導きますように
あなたの到着の時に殉教者たちが迎えますように
そしてあなたを
聖なる都エルサレムに導きますように
天使たちの聖歌隊があなたを迎えますように
そしてかつて貧しかったラザロとともに
あなたが永遠の安息を得られますように

【許可のない複製、転載を禁じます】

★コンサートピアノ等の調律・修理・調整・販売
★ラグジュアリーミュージックサロンレンタル

Claviart



☆コンサートピアノ調律師
武内喜美郎
スタインウェイライセンス認定技術者

★クラヴィアート音楽館
レンタルスペース&音楽教室
スタインウェイピアノ設置

★スタインウェイピアノ椅子
ポールジャンセンコンサートベンチ
修理サービス

有限会社クラヴィアート 〒839-0824 福岡県久留米市善導寺町飯田 550-2
TEL 0942-47-5555 URL <https://www.claviart.com/>

CROWN

FT 福岡トヨタ

世界クラスのクルマをも凌駕する高い走行性能、
かつてない低重心でスポーティなスタイリング。
世界に通ずるクルマとして
生まれ変わりました。



Photo:クラウン G-Executive(3.5L ハイブリッド車)。車両本体価格7,187,400円。*クラウンは4,606,200円~

クラウン・プリウス・アクアの
福岡トヨタ自動車株式会社 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4丁目8-28 毎週月曜定休(月曜日が祝日の場合は翌火曜日が定休日となります。)
■お客様相談センター/フリーダイヤル0120-419-5555 ●受付時間/平日 9:00~18:00 祝日 9:30~18:00
●定休日/日曜・社休日(社休日につきましては、弊社ホームページにてご確認ください) ●お車のことなら、お気軽に何でもご相談ください。*車両本体価格(消費税込み)は
2019年4月現在のものです。*車両購入時には別途リサイクル料金が必要となります。*価格には用品、保険料、税金(消費税除く)・登録時に伴う諸費用は含まれておりません。